

# NAGASAKI YOUNG GENERATION •ASSOCIATION

共に夢を語り合い自信を持って行動しよう。

## 30<sup>th.</sup> ANNIVERSARY

12・1



社団法人  
**長崎青年協会**

発行●(社)長崎青年協会 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階 会長 和田正信 編集●広報委員会 広報委員長 野島徹也

# 会長あいさつ

会長 和田正信

今年度スローガン 「共に夢を語り合い自信を持って行動しよう」



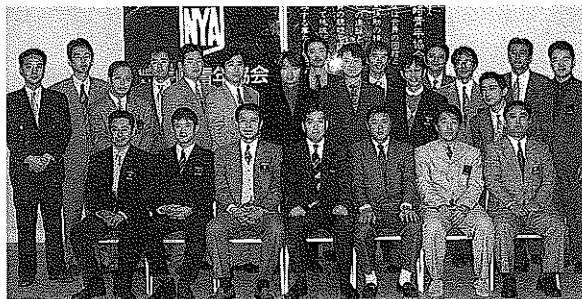
新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、素晴らしい新年のスタートをお迎えの事と、お慶び申し上げます。

平成10年度も、皆様方のご協力を待ちまして、今まで無事に行って参りました。特に今年度は、協会創立30周年度という事で、例年以上に各委員会の皆様には、ご苦労をお掛け致した事と思いますが、去る12月5日に行われました、記念事業「日蘭おもしろクイズ なんでんかんでんものしり王者決定戦」は、各報道機関にも取り上げられるほど、大成功のうちに無事終了することが出来ました。これも一重に30周年担当委員を始め、協会員の皆様のチャレンジスピリットだと思います。本当にご苦労様でした。心より感謝申し上げます。

今年度も残すところあと3ヶ月となりましたが、これからもまだ沢山の事業があります。特に、3月には、(社)長崎青年協会創立30周年記念祝賀会があります。最後まで気を緩めることなく、「共に夢を語り合い、自信をもって行動しよう」を合言葉に、会員が一致団結して、大きな飛躍のチャンスとして次年度会長伊藤克樹君に引き継ぎたいと思いますのでどうぞご協力下さいようお願い致します。

## 11月臨時総会



去る11月24日(火) いつものようにホテルニュー長崎3階丹頂の間において、臨時総会が行なわれました。

まずは、会長のあいさつにより11月例会(前半)が始まった。続いて、恒例の3分間スピーチ。今回のテーマは「私の仕事」と続き、今までの3分間スピーチは、スピーチをした人に対してのコーディネーターという形で行なわれていたが、本年度は、コーディネートなしという

ことでその分の時間をどんどんスピーチに当てていくそうだ。

次に、12月5日(土)にプリックホールで行われる「日蘭おもしろクイズ なんでんかんでんものしり王者決定戦」の予行練習がヨーロッパ旅行やハワイ旅行などの豪華賞品をかけて本番さながらに行なわれた。(※豪華賞品とは、旅行のパンフレットでした。)

そして、11月臨時総会が、現会員数102名中、出席51名、委任状提出27名の合計78名という総会設立宣言のもと、予定通り総会がとり行なわれました。

内容は、第一号議案「平成10年度補正予算案承認の件」と第二号議案「平成11年度役員選任の件」というふうにスムーズに進んでいった。しかし、第二号議案の公開により役員の面々が前に出揃った時、着席していた会員の方が少なかったのでは……。と思ったのは私だけでしょうか？(ちょっと寂しいかも)

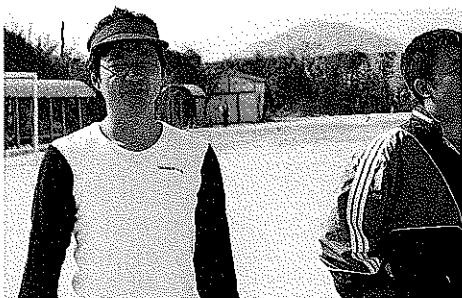
## 2次懇親会：「ぐるめ懇親会 in November」

場所：大判

さすが大判、大盤振る舞い。参加会員も予定を大幅に上回り、大盛況のグルメ懇親会でした。中でも売りは、坂上君自ら、毎朝、愛しい奥様の布団の中から目をこすりながら這い出し、三重まで買い出しに行く新鮮な魚。やっぱり、生きがちがう。これぞまさしくグルメ懇親会ダ～っつ！ ちと、ほめ過ぎか。

ところで、大判さんのグルメぶりは、夜だけではありません。お昼の定食も、しっかりお魚が食べれます。洋食に飽きたかたは、のぞいてみてはいかがですか。 by 大判の周りで働く、某公務員

## '98 ソフトボール大会



まさかの初戦敗退！

マキ、サンバイザー、トレーナーなどの購入に力を使っていた様だった。

さて、川原哲也君の選手宣誓で始まったソフトボール大会だが、一回戦からすごい熱戦が相次ぎ、両チーム入り乱れての乱闘？もあちらこちらであり、また、罰金制を取り入れたチームが目の色を変えてプレーしていた姿もあった。

そして、この熱戦を見事制したチームは、荒内＆渡部監督率いる「WAI！」、MVPは酒井君。おめでとうございます。

今大会を担当された委員会の皆様、そして大会を盛り上げていただいたOBの皆様、各チームの皆様、本当にお疲れ様でした。

去る11月3日、青年協会恒例のソフトボール大会をダイヤランドの南部地区公園にて行なった。会員の日頃の行いが良かったのか、晴天に恵まれ、最高のソフトボール日和となった。当日の大会までに各チームは「練習するよります型から」の基本理念を守り、リストバンドやハチ



影のMVPは木下君



カキーン!!

## －98年度忘年会－



だれが一番

もあつたらしい……。

さて、この日、開会のあいさつの中で、OBの方から、「近ごろの協会の活動を見ていると、なんだか、ちょっと、アップアップしている様な感じがする。事業の数が多くなるのではないか？」という指摘があった。今年を振り返る忘年会の席でのこの言葉は、あわただしかった一年を振り返る上で、非常に重くひびいた。

去る12/6(日)、風頭の初天城において、本年度の忘年会が開催された。例年であれば、各委員会対抗のかくし芸大会で大いに盛り上がるところだが、今年は30周年記念イベントと言うことでOBの方にも一緒に参加して楽しんでいただくために、担当委員会が知恵をしぼったゲーム大会となった。中でもペーロン大会は、OBも混じって予想通りの大変な盛り上がりとなったものの、やはり、いつも様な異様に張りつめた雰囲気は残念ながら感じられなかつた。委員会の中には、この日を楽しみにして、いろいろとかくし芸用の出し物を考えていたところ



歓談中

## 30周年記念ブリックホール事業大成功!!



不眠不休の30周年担当



一番のりのペア

去る12月5日、開館したばかりの真新しいブリックホールのオープニング事業の一環として、また日蘭友好400周年にちなんで、さらに30周年を迎える我々青年協会による「日蘭おもしろクイズなんでんかんでんものしり王者決定戦」が開催された。

当日は朝から快晴の絶好の行楽日和となつたため、参加者の客足も遠のくのではと心配されたが、ますますの参加率、ちなみに、受付第1号は13:25、女子高生のペアだった。当日は午前10時からセッティング、11時からリハーサル、13時受付開始、14時会場、15時開演とテキバキとつつがなく進行した。さすが



ただいま準備中



いきなりクイズを考え中

「イベント青年協会」である。

問題内容は「2000年、友、世界・宇宙」というテーマに基づ



受付風景



こちらへどうぞ!

いて、ハイテクを駆使したビジュアルに訴える出題形式で、まるで日本テレビのウルトラクイズを見ているようだった。また、予選は○×クイズ、準決勝・決勝は選択クイズで、中には運だけで勝ち進むルールもあったり、

敗者復活もたくさん取り入れてあり、最後には抽選会まであつたりと、随所に趣向を凝らし終始参加者を引き付けていた。最初の2問は別としてかなり難問も多く、特に第3問ブリックホールの煉瓦の数では答えが真っ二つ



副会長あいさつ



伊藤一長市長のあいさつ

に割れ、「正解発表の後のあのどよめきが、たまりまへんでしたのウ。」(by田川30周年担当理事)

スムーズに見えた問題投影ベースは、実はかなりのパニック状態の時もあったとか。というのも、たつた二人で3つの画面と十数本のビデオを操作していたからだ。問題の選択肢が台本と映像で違つてたことも。また、決勝戦で答えが先に出たり(解答者の後ろだったからよかった)、MCの女の子が「女神・

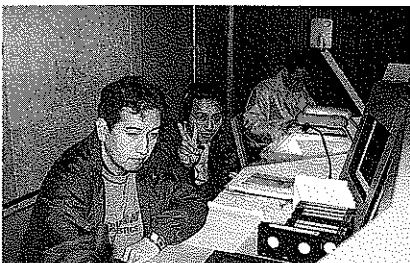
男神」を「めがみ・おとこじん」と読んだり、某協会OBの奥様が決勝戦に勝ち進みハラハラするというハプニングもあったが大きなトラブルは無く、予定より約30分遅れで終了。

優勝ペアはヨーロッパ旅行を手にした。また、参加者は「長崎とオランダの歴史の深さについて勉強になった」と満足していたようだった。さらに、テレビの報道からは「番組にできるくらいのすばらしい出来、来年もぜひ。」という評価もいただいた。

最後に、30周年担当の皆さん本当に疲れさまでした。



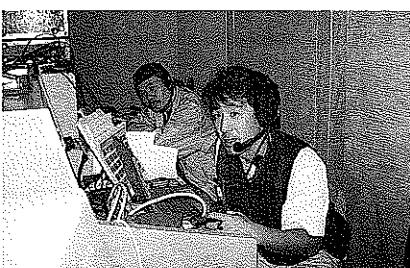
さあ○か×か



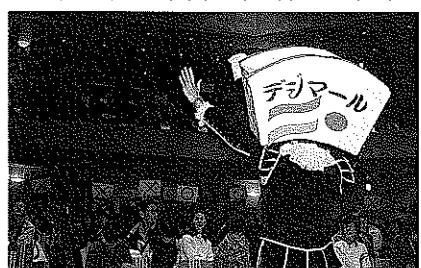
出題ブース



デジマール君のおもて



コンピュータ担当



デジマール君のうら



決勝戦

## 事業を振り返って -30周年担当の一人として思った事-

年度当初30周年の会議の席で、充分準備期間はあるし、また、旅博のプレイベントとして市民会館で行った事業のノウハウもあるし、何となく頭のなかで思い描いて見るとかなりの事が出来ると確信した。

しかしながら、次の事業が済んでから、今度の事業が済んでからと思っているうちに実際にはソフトボール大会が済んでから、各担当の目の色が変わった。

それからというもの、毎日、この事業の事で頭と体がパンクしそうだった。現実、これで自分も最後の事業となるし、頑張らんといかんと思いながらも、皆についていくだけで精一杯だった。とにもかくにも、今は無事に済んだという満足感で一杯だ。

自分一人では何も出来ない事でも、皆の力を結集すれば、必ず成し遂げられることを改めて認識し、青年協会のすばらしさを最後にまた味わわせてもらった事を感謝したい。

この事業を通して、参加された皆様が日蘭友好400周年の意味するもの、また、我々長崎青年協会の事を少しでもしって頂ければと思う。(by 平山)



優勝チームと記念撮影

# 西暦2000年を考える

オイにも  
その5回目

全文をご紹介したいところではあるが、広報誌の紙面では伝えるのは不可能に近く、おって例会場で紹介することにしたい。では抜粋して要所のみをお伝えしよう。

まずはタイトル。

『出島発ながさき夢づくり2000年』

~過去へのインタビュー・未来へのインタレスト~  
通称。2000年とは言わずこう呼ぶらしい。『ながさき阿蘭陀年』

カテゴリー軸によるくくり。

継続、国際、長崎、平和、にぎわい

この各タイトルに大小様々な事業が展開される。

1999年1月から翌2000年更に2001年3月までの超ロングランの公開予定になっている。大事なのは我々青年協会がこの2000年の日蘭交流400周年にいかにして、どのような切り口で関わっていくかである。今まで培ってきた精神と企画力で過ぎ去った2000年の時間ではなく、新しく迎える、今から始めることに主眼を置き、何かわからないけれども、その何かを探しにいきたい。DEJIMAと書いて長崎と呼ぶ日が来るのを夢見て。

## 「ちょっと聞いて良かですか？」

11月臨時総会の来た51名に聞きました。

### 1998年、長崎青年協会員が選ぶ今年の10大ニュース

- |                        |    |                     |   |
|------------------------|----|---------------------|---|
| 1位 和歌山カレー毒物混入事件        | 28 | 次点 長野冬季オリンピック       | 5 |
| 2位 長期化する不況（金融不安、破たん含）  | 24 | 次点 ブリックホール完成        | 5 |
| 3位 日本ワールドカップサッカー出場     | 13 | 次点 しし座流星群           | 5 |
| 4位 長崎青年協会創立30周年        | 12 | 番外 皆さん忘れているようですが……  |   |
| 5位 環境ホルモン（ダイオキシン含）     | 10 | • 98年度よりNYA会費値上げ    |   |
| 6位 自由連合                | 9  | • 北朝鮮テポドン発射         |   |
| 6位 横浜ベイスターズ日本一         | 9  | • バイアグラ騒動           |   |
| 8位 石橋貴明・鈴木保奈美出来ちゃった結婚  | 8  | • 聖子「ビビビッ」で結婚       |   |
| 8位 異常気象                | 8  | • 有森裕子のハズバンド、ガブリエルが |   |
| 8位 マグワイヤが大リーグでホームラン新記録 | 8  | カミングアウト「アイ ウズ ゲイ」   |   |
| 10位 クリントン大統領不適切な関係     | 6  | ……というのもありましたよね。     |   |

## 僕ら、NYAの金のタマ～ゴです!!

※新入会員は金の卵です。みんなで大切に育てましょう。(研修開発 松島健二)

11月16日の理事会に於いて、2人の入会が決まった。



氏 名：高崎聰君  
生年月日：S46.2.17  
勤務先：株式会社プラネット  
趣味：釣り  
自己PR：明るいだけが取り得  
です。



氏 名：野口富士夫君  
生年月日：S48.11.20  
勤務先：カットインノグチ  
趣味：スノボー・カラオケ  
自己PR：体力はあります。お酒  
は飲めます。話好きで  
す。

# 言わせろ!!

## マラソン同好会、稲佐山マラソンリレーに乱入!!

去る11月1日(日)日蘭交流400周年!と銘打って行われた稲佐山マラソンリレー、20数キロを10人で走るのだがこれが大変、日ごろ走っていない奴ばかりでみんな2週(一周810m)走るのがやっとの状態。

その中で気を吐いたのは白山OB(5週)馬見塚君(4週)白山Jr.もがんばった、参加68チーム中37位の好成績?しかしこの同好会、同好会登録がまだらしく…本来なら広報誌に載せられないはず、マラソン同好会稻、佐山だけかと思えば、広報誌にも**乱入だ!!**馬軍團総監督、馬見塚君はやく登録してください。



10人目の参加者はカメラマン

## 目指せ 満点 委員会

### 事務局の巻

今回の満点委員会は、組織的には委員会ではないが重要な役割を持つ事務局を訪ねた。主な役割を列記してみると次のようになる。

理事会議事録作成、法人登記、倉庫整理・管理、予算書・補正予算書作成などが挙げられる。また今年度、OB宛広報誌有料化、駐車場有料化の提案、事務局清扫の実施、定款諸規則変更(進行中)も行ってきた。このように、委員会とは違って、表には出てこない地味な作業を担う縁の下の力持ちなのである。

事業ではない分集まって話し合うことは少なく、事務局として集まるというよりも理事会で会うので事足りているそうだ。

実際、今回の取材も臨時総会(補正予算)開催後だったこともあってか、

出席率は2/4で **50%** だった。もう少しがんばりましょう。



## 詩上法人長崎川柳協会(題:ふゆ、ゆき)

今回は地域活性委員会の皆さんです。

冬来ても オデブな僕は ホッカホッカ  
(懷もボーナスでホッカホッカ?)  
冬が来て 財布の中身も 冬が来た  
(年末ジャンボで一攫千金だー)  
雪の夜は いくら待っても 客こない  
(ん~、同感!! by同業者)  
一冬に 移り変わりの 一夜妻  
(広報誌に載せてよかかなー)  
冬の空 気になりながら 仕事する  
(クリスマスケーキで儲からんば)

雪の中 灯火ともす 稲佐山  
(さすが委員長)  
雪やこんこん あられやこんこん 菊矢こん  
(清治!これじゃ ダジャレやっか)  
雪の日も ミニが定番 コギャル達  
(コギャルは風の子!)  
ランタンの 雪の降る中 仕度する  
(いよいよ稲佐山的燈會ですね)  
我が夫婦 冬の訪れ もう間じか  
(新婚じやなかつたっけ?)

## 長崎青年協会の知ってるつもり

今年で3年目になる稻佐山的燈會について書いてみる。

まだまだ知らない人もいると思うが稻佐山的燈會、これはランタンフェスティバルの期間中稻佐山山頂で行われているイルミネーションの事である。くれぐれも稻佐山的、燈會であって、稻佐山、的燈會ではない。話を戻そう、稻佐山的燈會を行うまで長崎青年協会はランタンフェスティバルの時に何をやっていたかと言うと期間中に行われる媽祖行列や皇帝パレードに参加したり又、警備を行っていた。しかしそれに飽き足りないのが青年協会である、なにか独自の活動が出来ないものかと考え始めた……そのベースになったのがアメリカはハリウッドの様に「あの稻佐山に N A G A S A K I の文字を大きく掲げて全世界に発信したーい！」計画構想であった。その試金石として第一回目は稻佐山山頂付近の斜面（通常は星印のイルミネーションの有る部分）にランタン（ちょうちん）をかたどったイルミネーションを設置した。時期的に1~2月と言うかなりの寒さと戦い、急斜面での困難な設営もこなし達成感はあったが、こだわりの青年協会のことまだ満足の行く出来ではなかった。又、この年はちょうどランタンフェスティバル期間中にバレンタインデーが重なり2月14日の午後9時半~1時間の間ランタンをかたどったイルミネーションをハート型に変えると言う粋な計らいも行った。2年目からは1年目の活動がランタンフェスティバル本体から認められたのか、ありがたい事に予算も頂ける様になった。そして2年目は前年の反省点からイルミネーションをもっと大きくそして判りやすい形の物を言う事で、稻佐山と対岸に別れ何度も何度も実験を行い、結果的には文字で行く事になった。その文字だがこれも簡単に決まった訳ではないが、孔子廟に居られる神近先生にも相談に伺い、「春」しかも逆さまにして取り付ける事になった、これには深い意味がある。それは中国では意味の違う同じ音の言葉を口合せで駄じゃれの様に使ったりするそうだ、その一つとして倒れる事を倒（ダオ）と発音し到達する、至ると言う事も到（ダオ）と発音する。文字を逆さまにする（倒す）事で至る（到達する）と言う意味を持つ事になる。つまり春を逆さまにする事で春が来る、「新春」を意味する。春節祭にちなんだ良い文字が決まった。そして設営だか前年の斜面の部分にプラス展望台のビルの壁面も使ってイルミネーションを付ける事になった、これで大きさも前年の倍以上（全長約27メートル、近くで見るとかなりデカイ）になり電球も赤色に変え前年の反省点をクリアした。しかしこの赤電球が山頂に有る消防の監視カメラの邪魔になると指摘を受けた。その後市消防局のご協力で監視塔に登りモニターを見せて頂いたが確かに赤電球がフレームに入ると街全体が火事の様になってしまふ、これにはカメラに赤色光が入らぬ様にカバーを付けて対応した。ちょうど富山~長崎線航路就航時期だった為富山テレビのスタッフも取材に来ていた、又、マスコミ各社にも取り上げられ（全国ネットの電波にも乗った）心地よい反響を感じた。さて先にも述べたが長崎の玄関である長崎港を見下ろす稻佐山にNAGASAKIの文字はいつ付くのだろう……。また今年の稻佐山的燈會だがどんな嗜好が凝らされているのだろうか？

